

市広聴第 105 号
平成 29 年 4 月 14 日

認定NPO法人ホタルのふるさと瀬上沢基金
理事長 角田 東一 様

横浜市長 林 文子



“神奈川県生物多様性ホットスポットを潰す” 上郷開発について（回答）

さきに陳情（平成 29 年 4 月 3 日）のありましたことについて、次のとおりお答えします。

栄上郷町猿田地区の都市計画提案については、様々な観点から慎重に検討を行い、地区の将来を見据え、緑地保全とのバランスに配慮した提案であると判断しました。

今後は、都市計画法に基づき、条例縦覧や法定縦覧などで広く市民の皆様の意見を聞いた上で、都市計画審議会へ付議し、審議いただくこととなります。

ホタルの生息環境については、多様な動植物の生息地・生育地にもなる自然環境を保全するため、舞岡上郷線南東部を特別緑地保全地区及び公園として配置する計画としています。公園においては、緑地を永続的に保全し、市民が多様な動植物や豊かな自然環境に親しむ場としての整備を予定しています。

なお、環境アセスメントでは、湿地の再生や生物多様性に資する雨水調整池の整備、改変予定区域に生息するホタルなど注目すべき動植物種の移設移植等の環境保全措置を実施するとされており、生物生息環境にも配慮した計画とされています。

この旨ご了承いただき、貴基金の皆様によりしくお伝えください。

（担当）

横浜市 都市整備局 地域まちづくり課長 石津 啓介

（地域まちづくり課 電話：045-671-2667 FAX：045-663-8641）

横浜市 建築局 都市計画課長 大友 直樹

（都市計画課 電話：045-671-2657 FAX：045-664-7707）

横浜市 環境創造局 環境影響評価課長 土田 知彦

（環境影響評価課 電話：045-671-2495 FAX：045-663-7831）